

お金の使い方のコツ

- 最初に無料の解決策を見つける - オープンソースソフトウェア、無料の電子書籍、論文、情報など
- 手頃な価格の商品を選ぶ。100 元以下のものは品質が良いものが多い。損をしたり騙されたりするリスクが少ない。
- 512GB ストレージの iPhone を購入しましたが、256GB で十分だったかもしれません。写真と動画がストレージの半分を占めています。コンピュータに同期したり、iCloud を利用するなどの解決策がありますが、通常は適度な解決策で十分です。
- ただ使うためだけに物を買うのではなく、学ぶために物を買いましょう。定期的に、学びの得られる手頃な価格の新しいアイテムを購入しましょう。
- 人々が何を使っているかを注意深く観察する。メディアの影響をあまり受けすぎないようにする。
- 機械工具、携帯修理工具、メンテナンス工具をいくつか購入しました。これらは非常に便利で、学びながら時々使うことができます。
- 持ち物を保護しましょう。カバーを使ってコンピュータや iPhone を保護します。
- 何かが安価であれば、充電アダプターや電気ケーブルのように、複数単位で購入しましょう。
- 物事の良し悪しは、特に長期間使用することで学ぶことができます。自分の持ち物に注意を払いましょう。例えば、MacBook のバッテリーは 5〜8 年後に交換が必要になるかもしれません。
- 自慢するためだけに家や車のようなものを買わないでください。虚栄心の代償はどんどん高くなっています。
- 学ぶ上で重要なのは、高価な教材やコースではなく、その対象に集中することです。ほとんどのことは無料で学べます。
- 購入した高価なアイテムを使わない理由を分析する。多くの場合、時間の不足、実際の必要性の欠如、または本当の興味がないことが原因です。
- 見た目ではなく本質に注目しましょう。パウチ入りの飲料は、箱入りの飲料よりも安価であることが多いです。同じ種類のジュースの 100ml あたりの価格を比較すると、パウチ飲料の方が通常経済的です。
- より良い購入をするために詳細を学びましょう。

- 最初の購入は重要です、特に銀行ローンが必要な高額なアイテムの場合。住宅のように、まずは手頃な価格の選択肢から試してみましょう。
- 異なる解決策を検討する：バスケットボールをする際にメガネをかける場合、スポーツゴーグルを購入する、通常のメガネにストラップをつけて固定する、予備のメガネを持っておくなどの選択肢があります。長期的なコストと効果を考えてみましょう。この考え方を他の購入決定にも適用します。
- バッテリーやその他の部品をオンラインストアで購入し、地元の修理店を訪れて取り付けしてもらう。例えば、携帯電話やノートパソコンのバッテリー交換など。